| 科目名 | リソース制作 2 | | | | | | | | 2025 |
|-------|-------------------------------|-----|---|------|----|------|------|-----|------|
| 英語科目名 | | | | | | | | | 後期 |
| 学科・学年 | ゲームクリエイター科四年制 ゲームプランナーコース 1年次 | 必/選 | 選 | 時間数 | 30 | 単位数 | 1 | 種別※ | 実習 |
| 担当教員 | 土井 克仁 | | | 実務経験 | 有 | 実務経験 | 金の職種 | デザ | イナ |

【科目の目的】

Blenderの基礎を理解し、学んだことを応用して個人でも3DCGを扱うことがある程度可能になることを目的とする

【科目の概要】 2 Dおよび3 Dリソース作成のためのツールの使用法の基礎を学びます。

【到達目標】

3Dグラフィックツールの基礎を理解し、学んだことを応用して個人でも3DCGを扱うことがある程度可能になる。

A.3Dグラフィックツールの基本的な操作が使用できる B.3Dキャラクタのモデリング・アニメーションが作成できる

【授業の注意点】

【投業理解を円滑にするために、個々のスキルに応じて復習や予習を心がけること。社会人として正しいルールを身につける為に、遅刻や欠席は厳禁とする。万が 一、遅刻や欠席の場合は担任に連絡し、事前に届けを提出すること。特に欠席の場合は、その回の配布物を次回の授業までに入手し、必ず確認しておくこと。た だし、授業時限数の4分の3以上出席しない者は評価を受けることができないので注意すること。

| | | 三亚/正甘 进 , 一 一) | 1 5 | | |
|-----------|---|-----------------|--|------|-----------------------|
| | | 評価基準=ルーブリ | | | 1 |
| ルーブリック | レベル 5 | レベル4 | レベル3 | レベル2 | レベル 1 |
| 評価 | 優れている | よい | ふつう | あと少し | 要努力 |
| 到達目標 A | ソフトウエアを十分に使いこな し、独自のアイディアを入れ込ん だ3Dグラフィックスが制作でき る | | ソフトウエアの操作方法 を理解し、基本的な3Dグ ラフィック素材が制作で きる | | ソフトウエアの操作が理 解できない |
| 到達目標 B | 課題内容を理解し、独自のアイディアを入れ込んだ3Dグラフィックスが制作できる | | 課題の内容に沿った3Dグ ラフィック素材が制作で きる | | 基礎的な3Dグラフィック素材が制作できない |
| 到達目標 C | | | | | |
| 到達目標 D | | | | | |
| 到達目標 E | | | | | |

【教科書】

毎回レジュメ・資料を配布する。

【参考資料】

参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

【成績の評価方法・評価基準】

試験・課題:20% 提出課題を評価する 平常点 :80% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

| | 科目名 | | | リソース制作 2 | | 年度 | 20 |)25 |
|----|-------------------|-----------------------|-------------------|-------------------------|--------------------------|----|------|-----|
| | 英語表記 | | | | | 学期 | 後 | :期 |
| 回数 | 授業テーマ | 各授業の目的 | 授業内容 到達目標=修得するスキル | | | | 評価方法 | |
| 1 | 基本操作 1 | ソフトウエアのオペレーションの 理解 | 1 | ソフトウエアの操作 | ソフトの基礎知識を理解する | | 1 | |
| 2 | 基本操作 2 | 3D形状編集方法の理解 | 1 | 頂点、辺、面の編集 | 点・辺・面の編集を理解する | | 1 | |
| 3 | 基本操作3 | 3D造形方法の理解 | 1 | 押し出しによる造形 | 押し出しの機能を理解する | | 1 | |
| 4 | 基本操作 4 | テクスチャと質感設定の理解 | 1 | テククスチャと質感設定 | テクスチャを使ったモデルの制作方法を理解する | | 1 | |
| 5 | 基本操作5 | UVの理解 | 1 | UV座標の設定 | UV展開を理解する | | 1 | |
| 6 | 基本操作まとめ | 基礎的な3Dグラフィックスの制作 | 1 | 3Dモデル制作 | これまで学んだことで3Dモデルの自由制作を行う | | 1 | |
| 7 | 3Dグラフィック ス応用 1 | キャラクターモデルの制作 | 1 | キャラクターモデル制作 | キャラクターモデルの制作方法を理解する | | 1 | |
| 8 | 3Dグラフィック ス応用2 | キャラクターセットアップ | 1 | キャラクターのセットアップとス キニング | キャラクターモデルの基本的なスキニング方法を理解 | する | 1 | |
| 9 | アニメーション基 礎 1 | キャラクターアニメーションの設定 | 1 | キャラクターアニメーション制作 | キャラクターへのアニメーション適用方法を理解する | | 1 | |
| 10 | アニメーション基 礎 2 | モーショングラフィックスの制作 | 1 | フライングロゴ制作 | ロゴアニメーションの制作方法を理解する | | 1 | |
| 11 | 作品制作 | 3Dグラフィックスの制作 1 | 1 | 個別課題制作 | これまで学んだことで自由制作を行う | | 1 | |
| 12 | まとめ | 3Dグラフィックスの制作 1 | 1 | 課題の仕上げ | 後期の授業の振り返りを行う | | 1 | |
| 13 | | | | | | | | |
| 14 | | | | | | | | |
| 15 | | | | | | | - | |

評価方法:1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等